

募金要項

- 名称：白梅学園創立80周年記念事業募金
- 実施事業：高等教育における教育・研究環境整備事業、中等教育・幼児教育における教育環境整備事業、学園全体環境整備事業
- 対象校：白梅学園大学・白梅学園短期大学・白梅学園大学大学院・白梅学園高等学校・白梅学園清修中学校／中高一貫部・白梅学園大学附属白梅幼稚園
- 目標額：2億円
- 期間：2023年4月～2028年3月（5年間）
- 一口金額：【個人】一口5千円以上 【法人】一口5万円以上
（一口未満のご寄付につきましても有り難くご厚意をお受けいたします）
- 記念品贈呈：5万円以上ご寄付いただいた個人の方には記念品を謹呈
- 顕彰制度：寄付者芳名録への掲載、寄付者銘板への刻銘（寄付額個人10万円以上、法人20万円以上）

お申込方法・ご入金方法

80周年記念事業募金 Web ページ <https://www.shiraume.ac.jp>

■ 個人の場合

1. 上記 Web ページまたは QR コードよりお手続きください。
クレジットカード・ペイジー・コンビニエンスストア払いをご利用いただけます。
2. 銀行振込をご希望の方
 - a. 学園発行の振込用紙がお手元にある場合は、そちらをご利用ください。
 - b. 振込用紙がお手元にない場合は、お手数ですが寄付申込書をご提出のうえ、下記口座へお振込みください。寄付申込書は、Web ページよりダウンロードいただけます。ご不明な点等ございましたら、募金室までお問い合わせください。

りそな銀行 小平支店 普通 0721179 （学）白梅学園

■ 法人の場合

日本私立学校振興・共済事業団が取り扱う「受配者指定寄付金制度」と学校法人に直接寄付をする「特定公益増進法人に対する寄付金制度」の2種類がございます。専用の寄付申込書がございますので、ご利用の場合には募金室までお問い合わせください。

税制上の優遇措置

■ 個人の場合

所得税

寄付者の方が、①「所得控除」または②「税額控除」のどちらかを選択して確定申告をすることにより、所得税の控除を受けることができます。

個人住民税

本学園への寄付金は、東京都または小平市にお住まいの方が個人住民税の寄付金税額控除を受けられます。

■ 法人の場合

「受配者指定寄付金制度」 全額が損金に算入できます。手続きに必要な日本私立学校振興・共済事業団の「寄付金受領書」書類は事業団より発行され、本学園を経由して寄付者にお送りいたします。

「特定公益増進法人に対する寄付金制度」 一般寄付金の損金算入限度額に相当する金額までを、別枠として損金に算入できます。本学園からお送りする「寄付金領収書」と文部科学省発行の「特定公益増進法人証明書」の写しによって、法人税ご申告の際、手続きをしていただくことになります。

個人情報の取扱いについて

寄付金へのご協力に際して取得する個人情報は、厳重に管理・保護を行うとともに、募金事業に関わる業務に利用するほか、学園からのご連絡・ご案内等をお届けする目的で利用いたします。また、ご本人の承諾がない限り、利用目的以外に個人情報を使用することはありません。

お問い合わせ先

TEL 042-346-5614



白梅学園創立80周年記念事業募金室（財務課）
〒187-8570 東京都小平市小川町1-830
FAX：042-346-5616 e-mail：zaimu@shiraume.ac.jp

白梅の織りなす歴史、つなぐ想い



白梅学園 創立80周年記念事業 募金のお願い

募集要項

- 名称：白梅学園創立80周年記念事業募金
- 募集期間：2023年（令和5年）4月～2028年（令和10年）3月
- 実施事業：高等教育における教育・研究環境整備事業、中等教育・幼児教育における教育環境整備事業、学園全体環境整備事業



外観イメージパース

※本図は基本計画段階における参考イメージであり、今後の設計によって変わることがあります。

【趣意書】

学園諸学校の教育研究環境整備へのご支援を

皆様方にはいつも本学園をご支援いただきまして、まことにありがとうございます。

本学園は2022年3月に創立80周年を迎えました。学園はこの創立80周年を期に学園のさらなる飛躍を目指して記念事業を企画し、その為の資金の一部を皆様からご支援いただく為、2023年4月～2028年3月までの5年間で記念事業募金を行うことといたしました。

私たちは、学生・生徒・園児の可能性を信じ、一人ひとりに潜む力を最大限に伸ばしたいとの想いの下に、ヒューマンズムの精神を紡ぐソフトとハード両面での教育研究環境の改革を行っています。

この度の記念事業においては、ソフト面では全ての学校の教育内容の進化・発展を期すことであり、ハード面では、豊かな教育を実践する為の学びの環境を整備することです。大学・短期大学においては、校舎の新改築を行います。学園といたしましては、今後とも教育研究環境の整備・充実に力を入れ、広く社会を支える人材育成に貢献してまいります。

しかしながら、何といたってもその為の資金は十分ではありません。つきましては、記念事業募金の趣旨にご賛同いただきまして、皆様に特段のご理解とご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

理事長 井原 徹

募金のお願い

白梅学園の掲げる「ヒューマンズムの精神」を現代において考えてみますと、「すべての人のウェルビーイングにむかって模索していく知的な心性」として捉えられると思います。大学・短期大学では、この精神のもと、保育学・教育学・心理学・福祉学などの学問領域から「子ども学」にアプローチする中で、人をめぐるアカデミズムの探究をさらに広げるために、新棟の建築を含む学修環境の充実化を進めています。

皆さまのお力添えのおかげで、コロナ禍においても、人をめぐるリアルと物理的な課題を克服する特性をもつオンラインを融合しつつ学修を持続してまいりました。この間に培ったスキルを活かし、さらに可能性のある空間を用意して新たな学びの創出と発信の好循環にむけて議論を重ねてまいります。

これからの時代において、すべての人のウェルビーイングをめざすために、子どもの育ちを見守るまなざしと専門性を培い、特別な支援を要する人への専門的理解と具体策を考究し、地域とともに科学的思考を展開していきます。

日頃より学生にお心を寄せてくださる多くの皆さまに感謝を申し上げるとともに、さらなるご支援ご助力を仰ぎたくお願い申し上げます。

学長 高田 文子



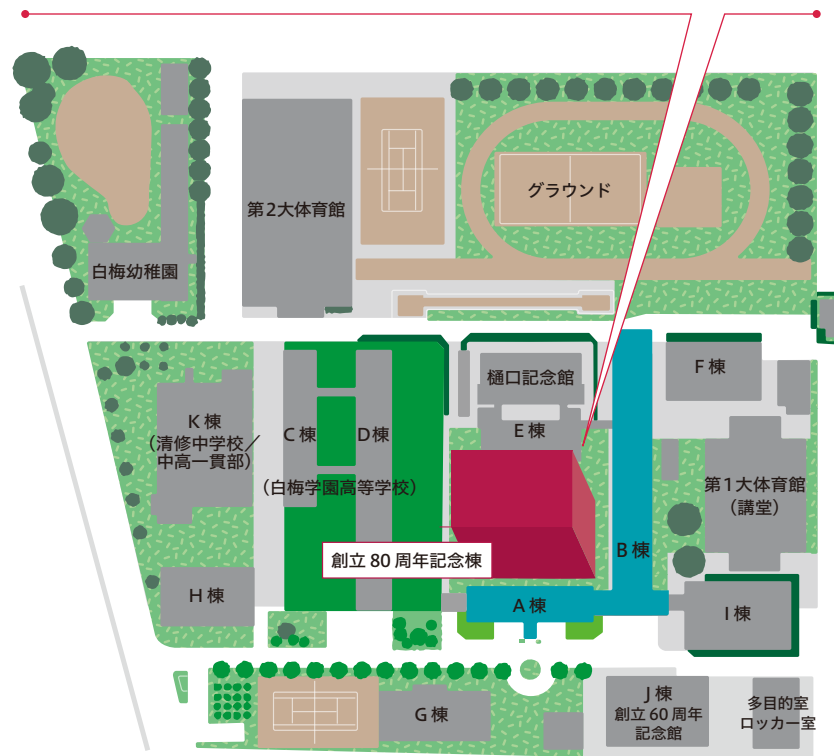
大学・短期大学の教育・研究環境整備

第1期 創立80周年記念棟の建築

第2期 既存棟の改修（E棟・F棟）

コンセプト

- **交流と発想を湧出する拠点**
居心地の良い「個で取り組める空間」と「協働で活動やアイデアを創出する空間」の交差
- **対話や学び合いが生まれる起点**
さまざまなかたちで、多様な人と人が交わり、人を大切にする「白梅らしさ」の発展



高等学校・中学校/中高一貫部・幼稚園の教育環境整備

コンセプト

- **安全・安心・快適な環境整備**
- **生徒、園児が輝ける場づくり**

〈実施済みの教育環境整備〉

- 高等学校・中学校／中高一貫部
 - ・陸上トラック整備
 - ・テニスコート整備
 - ・第2大体育館のエアコン設置、および照明のLED化
- 幼稚園
 - ・園庭の築山整備
 - ・園舎1階へのウッドデッキ設置

その他の記念事業

白梅学園創立80周年当日にあたる2022年3月3日、創立者小松謙助や、創立に尽力された穂積重遠氏、阪谷芳郎氏の墓参を行い、80周年を迎えた報告と学園の更なる発展充実を誓いました。今後、記念式典、学園史編纂、シンポジウムなどを計画しています。

白梅学園創立80周年記念ロゴ&キャッチコピーが決定

ロゴについては学内で投票を行い8の数字に、無限大のモチーフを重ね、白梅学園の未来をイメージしたものが選ばれました。キャッチコピーについては、白梅学園大学子ども学部家族・地域支援学科小出麻里衣さんの作品が選ばれました。

※小出さんの了解のもと、原案に文言調整を行いました。



白梅の織りなす歴史、つなぐ想い

これからも脈々と 受け継がれていくために

皆様におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は同窓会の活動につきまして格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

白梅学園は、2022 年3月に創立 80 周年を迎えました。この間、先輩諸氏が築いてこられた誇りのある伝統(ヒューマンズムの精神)は、後輩たちに脈々と受け継がれ、各界各層に送り出された有為な人材が 25,000 人を超えたことは同窓生にとって誇りとするところです。

同窓会は、「学園諸学校の教育研究環境整備」事業に協力することで対応努力して参りたいと思います。

つきましては出費多端の折とは存じますが、この趣旨にご賛同のうえ、本事業の目的達成のため格別のご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

白梅学園大学・白梅学園短期大学同窓会
会長 増田 昭一



豊かな心と人間愛をいつまでも

白梅学園創立80周年、誠におめでとうございます。
今日まで白梅学園に携わられ、ご尽力されてきた全ての皆様へ心よりお祝い申し上げます。

これまでも、教育の現場で活躍するたくさんの人材を育て、送り出してきた白梅学園ですが、建学の理念であるヒューマンズムの精神のもと、豊かな心と人間愛に満ちた教育者の育成は、これからの社会にとって必要不可欠であると考えます。

白梅学園大学・短期大学後援会は、学生の皆さんがより充実した学びを得られるよう、教育研究環境の整備に微力ながら全力で協力させて頂く所存です。

今後の白梅学園の益々のご発展をお祈り致しますと共に、多くの皆様方からのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

白梅学園大学・白梅学園短期大学後援会
会長 白川 恭子



東京家庭学園の建物
(1942年頃)



短期大学設置認可及び幼稚園新園舎
(1957年頃)



小平校舎竣工当時
(1964年頃)



白梅幼稚園の小平園舎 竣工当時
(1969年頃)

白梅学園 各学校の取り組み・近況

白梅学園高等学校

■ ICT 活用と生徒間の対話のある授業

生徒一人 1 台の iPad 端末と電子ボードを活用したわかりやすい授業を展開すると共に、「生徒間の対話」を通して思考力・表現力等の育成を図り、確かな学力を培っています。

■ 活発な学校行事・部活動

体育祭・合唱コンクール・白梅祭などの伝統的な学校行事にしっかりと取り組んでいます。また、全国大会等で活躍するハンドボール部・陸上競技部・吹奏楽部をはじめ、多くの生徒が部活動に所属しています。こうした活動を通して、豊かな人間性を育んでいます。

■ 生徒間・生徒教職員間の温かな人間関係

生徒たちは、温かで良好な人間関係の中で、過ごしています。教職員と生徒との距離も近く、さまざまな支援を得られることを実感する生徒たちが多いです。

■ 3つのコースで希望進路の実現

進学コース、選抜コース、特別選抜コースを用意し、生徒たちは自分に合った授業や進路指導を通して希望の実現に向けたサポートを得ています。

■ 将来社会貢献できる女性の育成

これまでの卒業生同様、確かな学力と豊かな人間性を礎にして、将来社会で活躍できる女性を育てていきます。
これからも先を見据えて変化を織り交ぜながら未来へのバトンをつないでまいります。



白梅の 織りなす歴史、 つなぐ想い

白梅学園短期大学 白梅学園大学 白梅学園大学大学院

■ 人と社会に寄り添う人材の育成

短期大学・大学・大学院では、子ども学を中心として、保育学、教育学、心理学、福祉学などの幅広い学問領域から子どもと人間を理解し、多様な価値や権利を尊重し、ヒューマンズムの精神（人間尊重）に基づき、人々の幸せ（ウェルビーイング）を追求できる人材を育成しています。

■ 生涯学び続ける姿勢の醸成

教員が学生一人ひとりの学びのプロセスに積極的に関わり、実践的コミュニケーションを図りながら、対話的に学修を展開できる環境を整備してまいります。それらの経験を通して、卒業後も課題解決を担う人材として活躍できる力と学び続ける姿勢を育んでいきます。



■ 地域と実践に根差した教育研究活動と地域貢献

保育や教育、福祉の現場での実習や、子育て広場、地域ボランティアなどの地域連携活動を通して、子どもや社会を取り巻く環境の変化が激しい現代においても、人と人との関わり、人と向き合うことを大切にしながら、学びと研究活動を深め、地域に貢献してまいります。

白梅学園大学附属 白梅幼稚園

■ 子どもの「未来が楽しみになる場所」

白梅幼稚園では子どもが主役です。子どもは自分で遊びをみつけ、工夫し、さまざまなことを発見します。仲間がいて、ひとりではできないことも誰かと成し遂げます。本園は、ひとり一人の可能性を最大限に伸ばします。

■ 先進的な幼児教育の実践と研究

本園は高円寺で創立されて 70 年以上、「子ども自ら遊ぶ」先進的な幼児教育の実践と研究を行っています。近年は、子どもの探究と協働をテーマとし、カリキュラム開発に取り組んでいます。2022 年度には、論文「臨場感をかたちづくる——遊びが拓く電車の世界」によって、ソニー幼児教育支援プログラムの最優秀園を受賞しました。

預かり保育や 2 歳児クラスを実施し、親子参加の企画や各種講座を開催するなど、子育て支援にも積極的に取り組んでいます。今後、遊びと生活における学び合いを通して、子どもが健やかに育っていくことを大切にしています。



白梅学園清修中学校／中高一貫部

■ ひとり一人の才能・良さを発見し、大きく伸ばす教育

白梅学園の建学の精神はヒューマンイズムです。この歴史を受け継いだ清修中学校・中高一貫部の精神も、全ての生徒にそなわっている才能・良さを発見し、大きく伸ばすことです。

■ 本校の特色ある教育活動

清修も創立 18 年を経過しましたが、生徒たちが元気に勉学に励み、楽しい学校生活を送っている姿は、今も変わりません。さらに、自立した女性を育てる女子中高一貫教育、使いたくなる英語を目指した英語教育、日常の学習や生活で ICT を活用するなどの学校の特色と強みを生かした教育を進めています。

ここ数年、全国高等学校鉄道模型コンテストで表彰を受け、マスコミ等で紹介されました。今後とも生徒たちへのご支援をよろしくお願い申し上げます。

